iichiko 総合文化センター
iichiko Culture Center

OPAM 大分県立美術館
Oita Prefectural Art Museum

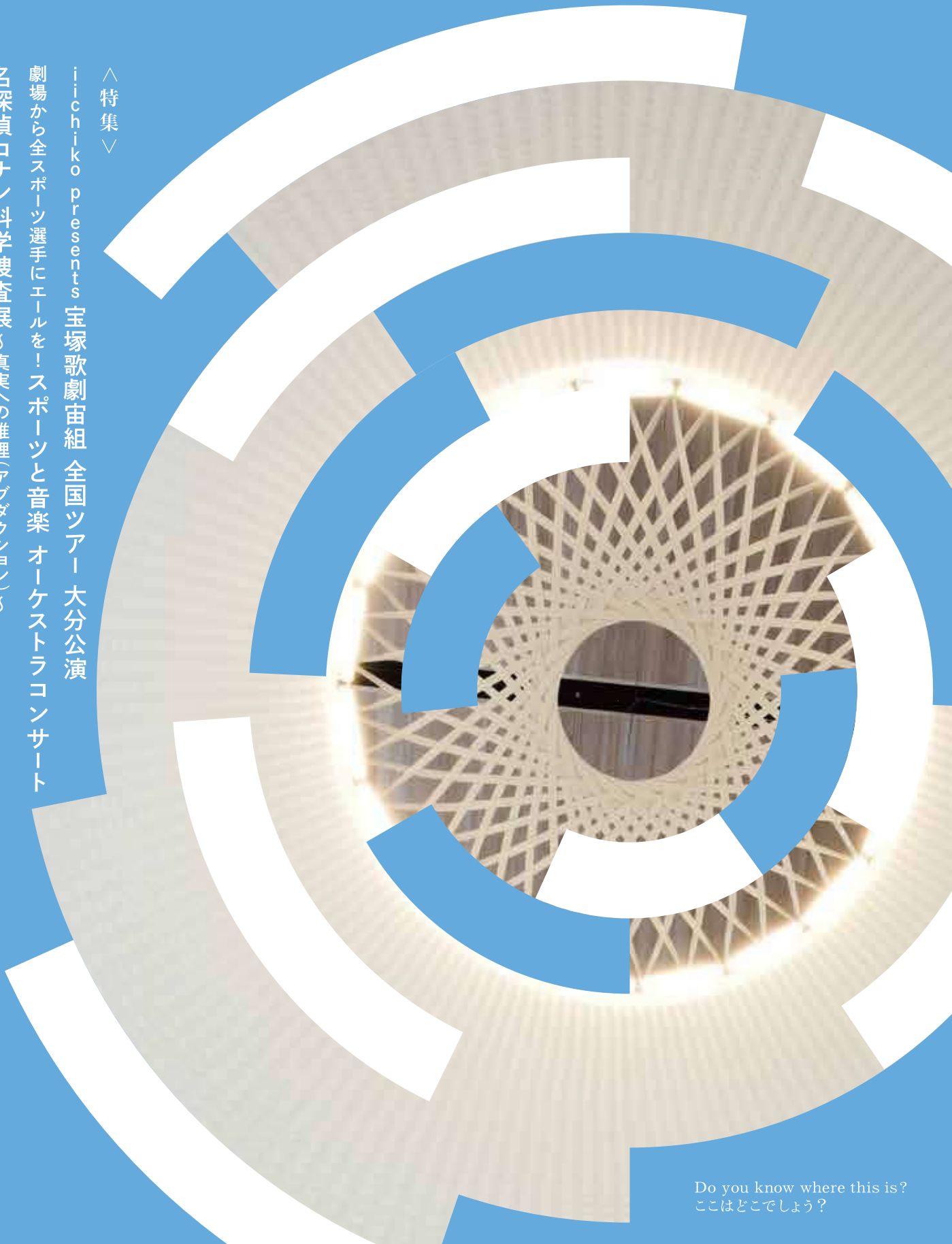
総合情報誌

人と人、アートでつながる
Oita Arts Magazine **iIO いと**

大分県芸術文化スポーツ振興財団
Oita Prefecture Arts, Culture and Sports Promotion Foundation
2019 SUMMER Vol.85 Take Free

大分県教育委員会 × 大分県芸術文化スポーツ振興財団
美術館を教育に！［in 竹田］
しあわせアート♥物語［in 中津］

＜特集＞
iichiko presents 宝塚歌劇宙組 全国ツアー 大分公演
劇場から全スポーツ選手にエールを！スポーツと音楽 オーケストラコンサート
名探偵コナン科学捜査展～真実への推理（アブダクション）～
江戸浮世絵の黄金時代 The Ukiyo-e 歌川派 ―豊春から国芳、広重まで
日本の美意識 ―刀剣と金工―



Do you know where this is?
ここはどこでしょう？

＼圧巻の舞台をお見逃しなく！／

4年ぶりの宝塚歌劇公演

宙（そら）組がやってくる！

宝塚歌劇には現在、花・月・雪・星・宙の5つの組と専科があり、今回4年ぶりとなる大分公演には、5番目の組として1998年に誕生した宙組が、大分に初お目見え！発足時より現代的でフレッシュなイメージがあり、迫力のあるコーラスも魅力のひとつです。
完売必至の公演です。ぜひお早めにお買い求めください！

iichiko presents 宝塚歌劇宙組全国ツアー 大分公演

ミュージカル・ロマン

追憶のバルセロナ

作・演出／正塚 晴彦

2002年に絵麻緒ゆうと紺野まひるを中心とした雪組によって上演された作品の再演。時は19世紀のスペイン。バルセロナの貴族の嫡子フランシスコは、宣戦布告してきたフランス軍に立ち向かうべく、親友のアントニオと共に戦場へと向かう。激しい戦闘の末、フランシスコは瀕死の重傷を負うが、旅芸人一座の娘イサベルの献身的な介抱によって一命を取り留める。一座と行動を共にしながらも、フランス軍に占領された祖国の現状を憂うフランシスコは、カーニバルの賑わいにまぎれバルセロナへと潜入。そこで彼が目にしたのは、いまやフランスの協力者となったアントニオと、彼の妻となったかつての許嫁セシリアの姿だった……。祖国の誇りを取り戻すため立ち上がる青年の、愛と戦いの物語。

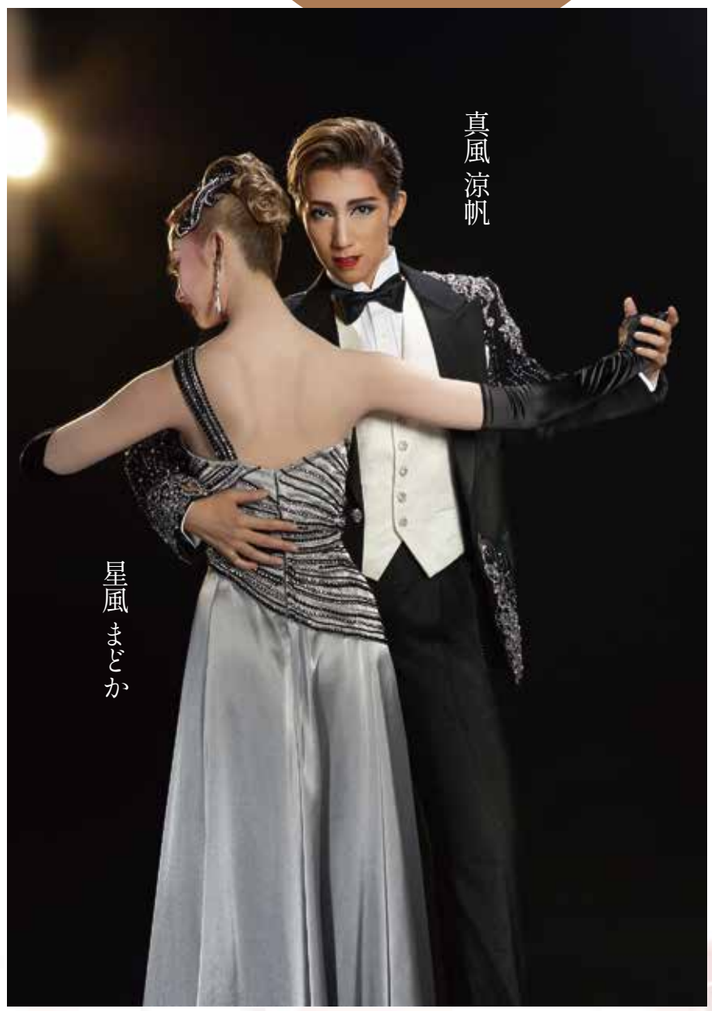
ショー・アトラクト

NICE GUY!!

―その男、Sによる法則―

作・演出／藤井 大介

「ナイスガイ」をキーワードに「男の美学」を追求したこの作品は、2011年に大空祐飛を中心とした宙組によって初演。“その男、S”とは真風涼帆のことであり、シャープな格好良さ、大人の男の優しさなど、真風涼帆を中心とした宙組の魅力を余すところなくお届けする、華やかでダイナミックなショー作品です。



©宝塚歌劇団

Data

iichiko presents

宝塚歌劇宙組全国ツアー 大分公演

9/12（木）▶▶iichikoグランシアタ

［時間］昼ステージ／13:30開場、14:00開演、夜ステージ／17:30開場、18:00開演
［料金］S席完売0円、A席6,000円、B席5,000円※U25割B席のみ半額、びび割各席10％割引（U25割との併用割引はなし）※3歳以上有料、3歳未満の入場はできません
［無料託児サービス］要予約、各回先着10名、9/4（水）17:00〆切
［問］iichiko総合文化センターTel:097-533-4004

公益財団法人
大分県芸術文化スポーツ振興財団
Oita Prefecture Arts, Culture and Sports Promotion Foundation

公益財団法人大分県芸術文化スポーツ振興財団
理事長 御手洗 康

この度、大分県芸術文化スポーツ振興財団の理事長に就任いたしました。どうぞよろしくお願い申し上げます。

昨年は当財団のiichiko総合文化センターが開館２０周年を迎えるとともに、「第３３回国民文化祭おおいた２０１８」、「第１８回全国障害者芸術・文化祭おおいた大会」が開催され、当財団としても総合文化センターと県立美術館の機能をフル活用して積極的に関連事業を展開しました。

今年は元号が平成から令和に変わりましたが、県立美術館は開館５年目に入り、新しい中期経営戦略計画（令和元年～４年）が始まります。このような節目の年にあたり、県立美術館特別顧問に井上洋一氏、iichiko総合文化センター顧問に上原恵美氏に就任していただき、当財団の新しい体制がスタートすることになりました。

新中期計画では、美術館と総合文化センターを「出会いと五感」をテーマにした芸術文化の拠点として、「出会いと融合」を実現する芸術文化ゾーンとしての一層の機能強化を図るとともに、各機関や団体等と連携して大分発のクリエイティブ人材の育成と教育普及事業を推進し、県民各層の芸術文化活動の発表や鑑賞の機会を提供し、県内芸術文化活動の裾野の拡大を図ってまいります。

また、大分県政では少子・高齢化、人口減少社会を迎える中で、地方創生の加速前進に取り組まれています。当財団としても教育、産業、福祉、地域づくりなど様々な分野と連携・協働して社会的・経済的課題に対応し、芸術・文化を活用した新たな価値を創造していくことにより大分県の地方創生に貢献してまいります。

大分県は豊かな自然と各地の多様な文化を背景にしながら、宇佐・国東を中心とする神仏習合、16世紀大友宗麟の時代の南蛮文化やキリスト教など、異文化を積極的に受け入れる進取の気風に富んだ風土を作り上げてきました。また、江戸時代は小藩分立の中で、多様性に富んだ自然と地理的条件に支えられて、世界無形文化遺産に指定された「日田祇園の曳山行事」をはじめ地域ごとに盆踊り、神楽などの伝統芸能や祭りなど多種多様な文化が育まれ、現在まで脈々と受け継がれてきました。

iichiko総合文化センターと県立美術館のある芸術文化ゾーンは北に国東半島、南に佐賀関に囲まれた別府湾に面し、すぐに高崎山、由布岳、鶴見岳を仰ぎ、傍らを大分川、大野川の二つの河川が流れ、遥かに九重連山を眺めることができる位置にあります。

私は現在の佐伯市蒲江に生まれ、故郷を出てもう50年以上も経ちますが、外から見ているとこの芸術文化ゾーンのある地は「豊の国」と言われた大分県の豊かな自然のすべてを満たした場所に見えます。

「文化」は人々に楽しみと感動を与え、精神的な安らぎや喜びをもたらしてくれます。また、人間性を涵養する上でも大きな役割を果たし、人生を豊かにしてくれます。

県民それぞれに生まれた故郷がありますが、iichiko総合文化センターと県立美術館が多くの県民の皆さんに親しまれ、心に残る施設として愛され、県民共通の「心のふるさと」となるような施設として県民の皆さんに支えられて成長することができるよう、職員一丸となって運営に当たってまいる所存です。

今年の秋には、ラグビーワールドカップの試合が県内で開催されます。これに合わせて、県民の皆様とともに来県される外国の方々にも日本美術のすばらしさを理解してもらうために「江戸浮世絵の黄金時代」と「日本の美意識―刀剣と金工―」の二つの展覧会を開催して大分大会を盛り上げてまいります。ぜひ「日本の美」をゆっくりとご堪能ください。

どうぞ、今後とも当財団の活動に対しまして一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

劇場から全スポーツ選手にエールを！

スポーツと音楽オーケストラコンサート

今秋開催のラグビーワールドカップ日本大会、来夏の東京オリンピック、そしてスポーツの秋！スポーツ中継や運動会で耳にするあの曲、この曲を生のオーケストラで聴いていただく「スポーツと音楽 オーケストラコンサート」。公演に先立ち、指揮者の茂木大輔さんが指揮科の助教を務める東京音楽大学の目黒・代官山キャンパスに進行を担当する児玉けんめいさんとお邪魔し、お話をお聞きしました。

—今回は「スポーツと音楽」ということで3つのテーマをあげていただいています。

茂木　オネゲル作曲の「ラグビー」は決まっていました。それ以外にスポーツと音楽を結びつける曲を選曲しました。〈運動会の音楽〉では、子どもの頃から聴きなじみのある「天国と地獄」など、クラシック音楽の中でも人気のある作品です。〈いろいろなスポーツと音楽〉では、まず音楽を使用するスポーツとして思い浮かぶフィギュアスケート。浅田真央選手が使用した「仮面舞踏会」などいくつか選曲しました。それから、大のサッカーファンで知られるショスタコーヴィチのバレエ「黄金時代」。このほか、サティの「スポーツと気晴らし」という素敵な曲も候補に挙がったんですが、大人の事情で演奏することが難しいことがわかりました。

児玉　大人の事情を知りたい方はぜひコンサートに足を運んでいただきましょう（笑）。

茂木　こんな風に非常に多くの候補から演奏時間や企画の色彩を考慮して、削りに削って（笑）、今回のプログラムに至りました。

児玉　私もほぼ聴いたことある曲ばかりです。今は、スマホなどで曲目を検索すると演奏を聴くことができるので、予習もできますね。

—「天国と地獄」は、聴いたことある部分が出てくるまで少し時間がかかりますね。

児玉　「何の曲だろう」と思っていて、聴きなじみのフレーズが出てきて一気に盛りあがる、という感じになるでしょうね。

茂木　この曲が良いのは、ヴァイオリン、ハープ、オーボエなど多くの楽器のソロがあり、それぞれが長く演奏するんで、僕もよく演奏会の最初に取り上げる曲です。

児玉　オーケストラのそれぞれの楽器の音色を、まずじっくり聴いてもらうことができますね。

茂木　進行の方は踊ることになっているので、そのつもりでね（笑）。

児玉　ええぇっ！わかりました（笑）。

—古関裕而作曲「東京オリンピックマーチ」にちなんでですが、オリンピックの思い出はありますか？

茂木　コマネチですね。15歳くらいだったかな。なんて美しい人がこの世にいるんだ、と思いましたね。ピアノの曲で床体操してたんです。しかも生演奏で！当時はマイクをテレビに向けて録音して、その曲を完コピして学校で演奏していました。その頃は、浅田美代子とコマネチですね（笑）。初めて買ったレコードは浅田美代子。

児玉　堺正章と屋根の上で歌った曲ですねー。

（同世代のお二人、盛りあがります）

—お二人が子ども時代から（約半世紀前）運動会にクラシック音楽が使われていましたか？

児玉　小学生時代、放送部だったんですが、運動会の時にはレコードでBGMを、溝を狙って針を置いていました。

茂木　あー、フォークダンスの曲を入れるのもありでしたね。「オクラハマミキサー」とか！

児玉　なるほどなるほど。

（女の子と手をつなげるかどうか、思春期のフォークダンス話で盛りあがる2人）

茂木・児玉　コンサートは客席無視で、2人で昭和の話で盛りあがりそうですね（笑）。

—茂木さんは今年3月まではNHK交響楽団の首席オーボエ奏者としてご活躍されていましたが、これらの曲を演奏したことはありますか？

茂木　N響ではあまり演奏機会がなかった曲が多いんです。特に「ラグビー」は、色んなオーケストラ奏者に聞いてみたけど、誰も演奏経験がなかった。

—そうですよね。今年しないともう一生、生演奏では聴くことがないだろうと選曲しています（笑）。

茂木　（笑）。指揮も演奏も一生に一度だろうね（笑）。今回は3公演だから、3回も指揮しちゃうけどね（笑）。

児玉　今回のRWC日本大会は「一生に一度」というキャッチコピーだから、この曲はぴったりですね（笑）。

—指揮者とオーケストラの関係を客席から見られることもコンサートの醍醐味の1つです。こちらがドキドキするくらい、「双方の関係がうまくいっていないんですか？」と思うコンサートとかあるんですよ。

茂木　そっちのほうが多い。

一同　爆笑。

—大分は今回、3公演の最終日です。

茂木　3回同じプログラムを指揮するのはなかなか大変です。デートに例えれば、初回のデートで無理すると、次は、この間はすごく面白かったのに、またそこ行くの？とか思われたり（笑）。オーケストラの団員やお客さんの気持ちにその会場ごとに寄り添いながら、奇をてらわず、退屈にもならない指揮ができたらいいなと思います。

—九響での演奏は初めてですか？

茂木　いや、「のだめコンサート」や長崎の出島音楽祭などこれまで6、7回は振っていると思います。ものすごく良いオーケストラです。ただ、その時は指揮専業ではなかったから、僕の中では、今回が九響デビューと思っています。

児玉　本当に楽しみです。

茂木　「話は面白かったのにねー」って言われないようにしなくちゃね。

一同　爆笑

初対面のお二人でしたが、同世代ということもあり大変盛りあがったインタビューとなりました。ここに書ききれなかった内容を、iichiko総合文化センターのホームページで完全版として掲載しています。お話だけでなく、心躍る楽しい演奏でみなさんのご来場お待ちしています。

Data

劇場から全スポーツ選手にエールを！
スポーツと音楽 オーケストラコンサート
9/29（日）▶iichikoグランシアタ

［**時間**］13:30開場、14:00開演 ［**料金**］S席3,000円、A席2,000円※U25割各半額、びび割各席10%割引（U25割との併用割引はなし）※未就学児入場不可 ［**無料託児サービス**］要予約、先着10名、9/20(金) 17:00〆切
［**出演**］指揮/茂木大輔、管弦楽/九州交響楽団、進行/児玉けんめい
［**問**］iichiko総合文化センター Tel:097-533-4004

8/2(金)~4(日)

Tanavata Starlight Express 2019

七タスターライトエクスプレス

主催：大分県芸術文化ゾーン創造プロジェクト実行委員会

芸術文化ゾーン（ｉｉｃｈｉｋｏ総合文化センター、大分県立美術館）を中心に、大分市七夕まつり期間をさらに楽しめるイベントを開催。現在開催中の「ムーミン」のアニメ映画の上映会など見どころいっぱいです！

Tanavata Starlight Express2019イベント一覧（参加費無料）

開催期日	令和元年8月2日（金）～4日（日）	
1日目 8/2（金）	13:00～18:00	アトリウムピアノ
	15:00～16:00	レクチャー「美術館のIPMって何！」（定員50名）
	16:30～18:00	わくわく探検隊@OPAM —美術館バックヤードツアー（定員20名）
2日目 8/3（土）	10:00～	タナスタオープニングセレモニー
	小学生 10:00～12:00 中学生～一般 12:30～14:00	万華鏡つくりワークショップ（各定員16名） ・材料費必要 小学生500円/1本、中学生以上1000円/1本
	①11:20～ ②12:20～	Music in Museum
	14:30～	OASISアトリウムステージ
3日目 8/4（日）	10:00～17:00	ムーミン映画上映会（各定員30組）
	14:30～	OASISアトリウムステージ

※定員のあるイベントは事前予約が必要です。

8/4（日）ムーミン映画上映会 観覧無料（事前予約制：定員30組）

会場：iichiko SpaceBe 映像小ホール（B1階）

子どもから大人まで愛され続けるフィンランドアニメ「ムーミン」の映画を上映します。

10:00~11:20 「劇場版ムーミン　南の海で楽しいバカンス」
11:50~13:10 「劇場版ムーミン谷の彗星パペット・アニメーション」
13:40~15:00 「劇場版ムーミン　南の海で楽しいバカンス」
15:30~16:50 「劇場版ムーミン谷の彗星パペット・アニメーション」

劇場版ムーミン 南の海で楽しいバカンス　2015年2月、全国ロードショー　配給・宣伝：ファントム・フィルム
© 2014 Handle Productions Oy & Pictak Cie © Moomin Characters™

問合せ：（公財）大分県芸術文化スポーツ振興財団　tel.097-533-4007　mail.geibun@emo.or.jp

劇で恋するワークショップ

普段は恥ずかしくて絶対言えない「好きです」の一言も、台本があって「演技」だと割り切ってしまえば口に出せるかも。このワークショップでは、講師に劇作家・演出家の福田修志氏を招き、役者の方々と一緒に、恋愛感情を表現しながら演じることの楽しさや面白さを体験します。ひょっとしたら、本当に恋が芽生えるかもしれません！

参加資格は18歳～概ね39歳の未婚の方で、演劇経験は不問です。

iichiko総合文化センター1階インフォメーションまたはホームページにてチケットを購入するか、電話にてお申込みください。

福田修志

第1回「知り合う」編　iichiko SpaceBe 県民ギャラリー（B1階）
7/27（土）……19:00~21:00
7/28（日）……11:00~13:00

第2回「伝える」編　iichiko SpaceBe リハーサル室（B1階）
9/14（土）……19:00~21:00
9/15（日）……11:00~13:00

第3回「ふれてみる」編　iichiko SpaceBe リハーサル室（B1階）
11/23（土・祝）……19:00~21:00
11/24（日）……11:00~13:00

※2日間同一内容、全3回連続参加も、希望の回のみの参加も可能

問合せ：iichiko総合文化センター　tel.097-533-4004

iichikoグランシアタ・ジュニアオーケストラの楽団員募集

新しい仲間を募集しています！ 楽団員募集

一緒に音楽をつくる仲間を募集しています。

「音楽が好き」「やってみたい！」という人は、勇気を出して仲間に加わってみませんか？

❶オーケストラをやってみたいと思う小学校3年生から22歳までの人
　※応募時年齢21歳まで。卒団後はOBとしての活動参加もあります。
❷オーケストラの一員として積極的に活動に参加し、練習も励み、かつ音楽が好きな人
❸活動に保護者の理解と協力が得られること　※入団にあたっては、入団テストを実施します。

初心者を対象にしたアカデミークラスもあります。

練習と会場
原則として日曜（月2~3回）夏季・演奏会前の集中練習あり
会場はiichiko総合文化センターリハーサル室ほか

演奏活動
定期演奏会（年1回）、出張演奏会など

団費
月額／5,000円（年間6万円）

応募方法
応募用紙をダウンロードして、写真を貼って郵送してください。
http://www.emo.or.jp/junior/

随時、見学を受付しています。お気軽にお問合せください。

問合せ：iichikoグランシアタ・ジュニアオーケストラ事務局 （公財）大分県芸術文化スポーツ振興財団内 tel.097-533-4004

information　iichikoグランシアタ・ジュニアオーケストラ 第11回定期演奏会　日時：2020年3/29（日）会場：iichikoグランシアタ 指揮：梅田俊明

DETECTIVE CONAN 名探偵コナン

科学捜査展

真実への推理

Special Interview

大人気アニメ「名探偵コナン」の世界観をベースに、科学捜査の手法を追体験しながら事件解決までのプロセスを楽しめる「体験型」の展覧会がいよいよ始まります。“探偵手帳”を手に、証拠を採取する「現場検証エリア」、新たな情報を収集する「聞き込みエリア」、証拠を科学的に鑑定する「ラボエリア」を巡り、事件の真相を解明していきます。

作品についてや本展の見どころなどを、名探偵コナン映画プロデューサー 小学館・近藤秀峰さんにお聞きしました。

© 青山剛昌／小学館・読売テレビ・TMS 1996

インタビュー

小学館 **近藤秀峰**

プロフィール
1977年生まれ。2002年(株)小学館入社、週刊少年サンデー編集部配属。2006～2011年「名探偵コナン」を担当。2014年クロスメディア事業センターへ異動し、アシスタントプロデューサーを経て2015年より現職。

―「名探偵コナン」という作品について（あらすじ、歴史、最近の動向など）教えてください。

「名探偵コナン」は１９９４年に連載スタートしました。主人公である高校生の工藤新一は、謎の黒ずくめの男達に薬を飲まされて小学生の体にされてしまいます。知人の阿笠博士に促されて、彼は自分と周囲の人を守るために自分の正体を隠す事に。彼は江戸川コナンと名乗り、幼馴染の毛利蘭とその父親で探偵の毛利小五郎の家に居候。蘭に自分の正体を気づかれぬまま、元に戻るために黒ずくめの男達を追い続けます。

２０１９年現在、世界で２億３０００万部を発行し、さらに１９９６年にはトムス・エンターテインメント製作でＴＶアニメ化され、９４０話ほどが製作されて放送が続いています。また１９９７年から毎年劇場版が製作されて公開されており、今年の劇場版『名探偵コナン 紺青の拳（フィスト）』は23弾となり、初めて日本を離れてシンガポールが話の舞台となります。そして、コナンの人気の拡大にあわせ、コナンカフェやホテルルーム、ゲームやイベントなども登場。日本でのコナンカフェの実施は９都市11店舗にもおよび、コナンが飲まされた薬ＡＰＴＸ４８６９を模した食事や、コナンのマークがついたドリンクなど、コナン風のメニューなども。また、ユニバーサルスタジオ・ジャパンでは２０１７年からコナンのアトラクションも実施されて人気を博しています。

―名探偵コナン 科学捜査展～真実への推理（アブダクション）～ 企画の経緯とどのような方々が関わって企画内容を組み立てられたのか、教えてください。

我々はもともと「名探偵コナン」側の人間ですが、今回は「科学捜査」というテーマをつけて、日本科学未来館さんと一緒に企画展をやらせていただくことから始まりました。コナンチームとして「名探偵コナン」の世界観の中でシナリオを組み立てるのと同時に、様々な研究機関、大学の研究者の方にもご協力をいただいて、リアルな「科学捜査」の要素を融合させていきました。

また、当時公開を控えていた劇場版「ゼロの執行人」とも良い相乗効果を狙うべく、捜査展には人気キャラクターの安室透を登場させました。

本展覧会の構成と楽しみ方を教えてください。

―「名探偵コナン」に詳しくなくても大丈夫でしょうか？

大丈夫です。「科学捜査で事件の真相に迫る」という体験型の展覧会ですので、コナンの世界観やキャラクターの名前を知らない方でも楽しく捜査していただけます。また、展示内にキャラクターの説明もありますので、これを機に「名探偵コナン」を好きになっていただけると嬉しいです。もちろん「名探偵コナン」をよく知っていただいているみなさまには、より楽しんでいただける仕掛けもあります。

―展覧会をさらに楽しむためのアドバイスをいただけますでしょうか？

会場内には「毛利探偵事務所」「喫茶ポアロ」など、「名探偵コナン」に登場する場所が再現されたエリアがあり、アニメに登場するアイテムが随所に再現されています。捜査に関係のない小物でも、よく観察してみてください。「名探偵コナン」が好きな方なら、「おっ、これは」と思っていただけると思います。

コナンたちの声が聴けるスペシャルボイスもおすすめです。キャラクターたちの関係性や体験内容との連動など、細かい部分までこだわっているので、より世界観に浸っていただけると思います。

―これまで開催されてきた会場とお客さまの様子（年代など含む）はどのようでしたでしょうか？

昨年は劇場版『名探偵コナン ゼロの執行人』大ヒットの影響もあり、20代女性を中心とした「名探偵コナンファンのみなさんに多くご来場いただきました。今年の劇場版『名探偵コナン 紺青の拳（フィスト）』も好評ですので、大分での盛り上がりも期待しています。

もちろん、「科学捜査」というアカデミックな切り口もあるので、親子でご来場いただいて、お子さんが一生懸命捜査をされている姿も見られます。「科学捜査」は一見難しいテーマではありますが、コナンたちの言葉で説明することによって、小さなお子様にもとても親しみやすい内容になっています。「コナン科学捜査展を通じて科学に興味を持った」という声も聞いています。

―大分では初めてとなる「名探偵コナン」の展覧会ですが、来場者へのメッセージをお願いします。

コナンの世界観に没入して楽しんでもらえれば幸いです。スペシャルボイスを使うとより楽しめると思いますので、ぜひトライしてみてください。

スペシャルボイス 有料
各コースのスペシャルボイスもご用意！コナン達の声で臨場感倍増！

「探偵手帳」を手に3つのエリアを巡り、事件の真相を解明しよう！

Follow the “Detective notebook,” and examine the three areas to find out the truth!

選べる2種類の探偵手帳！

コナン＆安室コース
２人の名探偵とともに、事件の真相に辿りつけるか！？

コナン＆蘭コース
蘭と一緒に小五郎の容疑を晴らそう！

会場入口にて「コナン＆安室コース」あるいは「コナン＆蘭コース」いずれか１コースの探偵手帳を選んでいただきます。
＊１枚のチケットで両方のコースは選べません。
＊体験内容は両コース同じです。

現場検証エリア Crime Scene Inspection Area

1 現場を観察せよ！ Inspect the crime scene!

いざ事件現場へ！現場の状況をよく観察して、手がかりを採取しよう。小さな発見が決定的な証拠になるかもしれない！

聞き込みエリア Information-gathering Area

2 自分の足で証拠に迫れ！ Do the legwork and question the characters to find evidence!

毛利探偵事務所や喫茶ポアロなどで事件の手がかりがないか、聞き込みをしよう。街中にいるコナンの仲間達から情報収集だ！

ラボエリア Lab Area

指紋鑑定イメージ
提供：法科学鑑定研究所

3 科学捜査で証拠をつかめ！ Use forensic analysis to uncover evidence!

事件現場や聞き込みで集めた手がかりを科学の力で分析してみよう。いろいろな鑑定技術を組み合わせれば、確かな証拠をつかめるかもしれない！

同時期開催

大分県警 刑事学校 特別編
～めざせ　未来の捜査官！～

9/15(日)・9/16(月・祝)・11/3(日・祝)
各日10:00～17:00

実際の科学捜査を始めとした様々な捜査体験、パトカーや白バイの乗車体験、警察官制服の試着、県警音楽隊による演奏など、各種警察でのお仕事を紹介します！

Data

名探偵コナン 科学捜査展
～真実への推理（アブダクション）～

9/14(土)～**11/10**(日) ▶大分県立美術館 1階 展示室A

[時間]10:00～19:00、金・土曜～20:00、ラグビーワールドカップ期間中(9/20(金)～11/2(土))は9:00開館※入場は閉館の30分前まで [料金]一般1400円(1200円)、中高生 1,000円(800円)、4歳～小学生600円(400円)※( )内は前売りおよび20名以上の団体料金、学生の方は入場の際、学生証をご提示ください [問]大分県立美術館 Tel:097-533-4500

「歌川派」が築きあげた江戸のサブカルチャーとしての浮世絵

The Ukiyo-e

2019年9月より、企画展「江戸浮世絵の黄金時代 TheUkiyo-e 歌川派―豊春から国芳、広重まで」が開催されます。そこで、浮世絵の魅力や本展のテーマである歌川派について、浮世絵を専門とする慶応義塾大学の内藤正人先生にその魅力を語っていただきました。

慶応義塾大学文学部教授
国際浮世絵学会常任理事
内藤正人

―内藤先生と浮世絵の出会いについて教えてください。

初めての出会いは、小学生の時に版画を見たことですね。版画は今で言うところのポスターですから、一般家庭にも残っていることが多く、身近な存在でした。それから中学生になった頃、幕末の版画集を見て、美術史という学問に出会いました。僕はその頃、古生物の研究をしたかったのですが、どうも数学ができず、第二希望の美術史の道へ。現在は浮世絵の歴史研究はもちろん、教育普及活動もしています。

―そもそも浮世絵とはどのようなアートでしょうか?またその魅力はなんでしょうか?

まず、「浮世絵=版画」だと思う人が多いですが、それは大きな間違い。浮世絵とは文字通り、浮世を表した絵、世相をモチーフにした絵のことです。菱川師宣の『見返り美人図』は、「肉筆画」と言って絵師が直筆した一点物の絵画ですが、モチーフは当時流行っていた美人画なので、立派な浮世絵。同時期に、浮世絵が木版画として大量印刷され、安価な浮世絵版画が庶民でも手に入るようになりました。このように、浮世絵にはオーダーメイドの肉筆画と、誰でもゲットできるよう大量印刷された版画があるわけです。今回の企画展では、よく見る版画の浮世絵だけではなく、肉筆画の浮世絵も展示されるので注目してほしいですね。

それを踏まえて言うならば、肉筆画の得意な浮世絵師とは、熱心なファンやパトロンを抱えた絵師であり、他方で版画を得意とする絵師とは、広く一般大衆を相手に仕事をする漫画家、イラストレーターのような存在です。その時代、安定した地位や収入を得られる安定的なパトロンを抱えた一部の特別な絵師に対し、浮世絵師は売れなければ次の仕事を得られない、連載物でもシリーズ打ち切りになるシビアな業態です。逆に言えば、今もたくさん残っている浮世絵版画は、たくさん印刷された=当時の売れ筋人気作品ってこと。なかでも、今で言うところのアイドルのプロマイドである「美人画」や、人気の歌舞伎役者を描いた「役者絵」は、庶民の間で特に人気のテーマだったので、作例もたくさん残ってます。これほど庶民のニーズが反映されている浮世絵はまさに「江戸のサブカルチャー」で、セレブをターゲットにした〝ハイ・アート〟とは異なり、肩の力を抜いて楽しめる庶民のための〝ロウ・アート〟であることが魅力のひとつでしょう。

―本企画展のテーマとなる「歌川派」。その開祖・歌川豊春とはどのような人物ですか?

歌川豊春は、近年の研究で大分県臼杵市出身であることが提唱されていますが、まだまだ謎が多い人物。ただ、一部の史料には、豊春は大名家に出入りした絵師だったという記録が残っており、その証拠に、豊春は肉筆画を数十点規模で残しています。オーダーメイドの肉筆画がたくさんあると言うことは、豊春宛に絵の依頼がたくさん来ていたこと、そして常連の注文主がいたことが想像できます。

また、豊春が活躍した江戸時代中期は、浮世絵といえば「美人画」と「役者絵」の2種類が主流。しかし彼は珍しく、「名所絵(風景画)」も多数手掛けています。今回の展覧会では『江戸名所新吉原之図』など、豊春の名所絵も出品されるので、彼の腕前をお見逃しなく。

―「歌川派」は豊春以降どうなったのでしょうか?

「歌川派」は浮世絵界最大の画派として隆盛します。開祖・豊春の意志を継いだ、2代目・歌川豊国は浮世絵の二大テーマである「美人画」と「役者絵」で大ヒットし、歌川派の名前を江戸中に轟かせました。その後は「名所絵」の広重や、「武者絵」の国芳など、「歌川派」は何世代にもわたって、売れる絵師を輩出し続けました。さっき言った通り、浮世絵師は売れなければ次の仕事が来ませんから、ここまで安定して売れ続けた「歌川派」は、絵師がどうこうというより〝歌川派だから購入する〟というファンが一定数いた、浮世絵師のブランドだったのでしょう。そのため多くの弟子が入門し、最大画派となったのです。

―本展をどんな人に見てもらいたいと思いますか?

まず、歌川豊春を知らなかった人にはぜひ見てもらいたいです。代表的な浮世絵師と言えば、葛飾北斎や広重など、江戸後期の版画で知られた絵師が挙げられがち。そのため浮世絵ファンの間でも、豊春の知名度は低いですよね。なので、本展をきっかけに豊春の存在、ひいては彼の肉筆画の秀品が、地元大分から日本中に広まればと思います。

また、本展は豊春から国芳、広重まで、歌川派の最初期から晩期まで網羅。さらに歌川派のライバルであった北斎や喜多川歌麿ら、有名どころの絵師の作品も展示されます。浮世絵の展覧会を初めて鑑賞するという人も親しみやすいはず。肩の力を抜いて、江戸のサブカルチャーを楽しんでみてはいかがでしょうか。

Data

江戸浮世絵の黄金時代
The Ukiyo-e 歌川派
―豊春から国芳、広重まで

9/20(金)~10/27(日)
[前期]9/20~10/6、[後期]10/8~10/27
▶大分県立美術館 3階 展示室B

[時間]9:00~19:00(入場は閉館の30分前まで)※初日の一般入場は10:00から、金・土曜は20:00まで開館
[休展日]10 /7(月) [料金]一般800円(600円)/大学・高校生 500円(300円)※( )内は前売および20名以上の団体料金、中学生以下無料
[問]大分県立美術館 Tel:097-533-4500

歌川国芳〈讃岐院眷属をして為朝をすくふ図〉1850-52(嘉永3-5)年 山口県立萩美術館・浦上記念館　前期展示

歌川広重〈名所江戸百景　亀戸梅屋敷〉
島根県立美術館　前期展示

歌川豊春〈観梅図〉江戸時代 大分県立美術館　全期間展示

浮世絵について、
もっと詳しく知りたい方へ
おすすめ

内藤正人著
江戸の人気浮世絵師
俗とアートを究めた15人
(幻冬舎新書271、定価940円+税)

15人の浮世絵師の功績を通じて、浮世絵の歴史を解説する入門書。歌川派からは豊国・広重・国芳が登場。

内藤正人著
うき世と浮世絵
(東京大学出版会、定価3200円+税)

「うき世」ということばの歴史的検証から、浮世絵とサブカルチャーの蜜月までを説く。21世紀の新たな浮世絵観が提示される。

日本刀ブームの今、
必見です！

歴史に名を残す名工の作品が、一堂に集結

9月27日(金)から、「日本の美意識 ―刀剣と金工―」が開催されます。中でも刀剣は欧米にも愛好者が多く、日本では〝刀剣女子〟と呼ばれる若い世代のファンも増えています。その魅力や見どころについて、展示作品のセレクトから関わっている大分県立歴史博物館主幹学芸員の平川毅さんに、お話を伺いました。

日本の美意識 ―刀剣と金工―

大分県立歴史博物館 主幹学芸員 **平川 毅**

―今回の展示は、どういう観点からセレクトをされたのですか?

日本刀ブームが起こっている今は、文化財でもある日本刀のことに関心を持っていただく非常にいい機会。だからこそ、正しい歴史や文化を知っていただくということを展示のコンセプトにしました。日本刀には、その姿や製作技術に基づいた定義があり、中でも姿は歴史に応じて変化しています。

刀剣は古くからあったのですが、日本刀の歴史は平安時代の後期に始まりました。桃山時代の前半までが「古刀」の時代、それ以降は「新刀」の時代と呼ばれています。古刀の時代(平安時代後期～桃山時代前半)には、「五ヶ伝」という、武士たちの垂涎の的となっていたブランドとも呼べる生産地があるんですよ。時代が古い順にあげると、平城京があった大和伝(奈良県)、平安京の山城伝(京都府、山城伝と同時代で材料の鉄に恵まれていた備前伝(岡山県)、鎌倉幕府が開かれていた相模伝(神奈川県)、最後は美濃伝(岐阜県)。新刀の時代(桃山時代後半～江戸時代)には、幕府のお膝元である江戸と、商人の町で物流の拠点になっていた大坂に刀工が集中するようになりました。今回の展示は、そんな日本刀の歴史が辿れるような形でセレクトしています。

―見どころは?

今回は、五ヶ伝それぞれの違いが分かるようにセレクトし、新刀の時代の江戸と大坂の日本刀も展示されます。どれも代表的な名工たちの作品ばかりです。これだけの日本刀が一挙に揃うというのは、県内ではおそらく初めてだと思います。

もう一つの見どころは、平安時代の終わりから鎌倉時代の初めごろにかけて活躍した、豊後(大分県)の「行平(ゆきひら)」という刀工の作品です。行平は、自ら刀を打っていた後鳥羽上皇の御番鍛冶(お手伝い鍛冶)の一人に選ばれるほど、非常に優れた名工でした。そんな郷土の名工の作品を、五ヶ伝の名刀と並べて展示します。国の重要文化財に指定されているものも展示されますよ。

―今回「初めて日本刀を見る」という人も多いと思いますが、見方のアドバイスはありますか?

古刀と新刀を時代順に並べる予定なので、時代に応じて変化した姿を見られると思います。少し無骨な大和伝の日本刀に比べると、山城伝の日本刀は非常に刀身が細くて反りも強く、どこか優雅。平安時代の貴族文化の中で作られるので、上品で優美な太刀が出てくるんだと思います。鎌倉時代以降の相模伝や美濃伝など本格的な武士の時代のものは、ある程度身幅が広くなって武器としての実用性も出てくる。それぞれの違いを見ていただけるのではないかと思います。

日本刀というと、敷居の高い文化財だと思われているかもしれませんし、中には「怖い」と感じる人もいるかもしれません。しかし作品として見ていると、「この刃文は面白いな」とか「この反り方が美しいね」とか、発見できることもあるかもしれません。今回は名刀中の名刀が集まっていますから、その中で「かっこいいな」とか「綺麗だな」とか、自分なりのお気に入りの一振りを見つけて、じっくり観察して味わってもらえれば、それだけでも十分だと思います。

太刀 銘「豊後国行平作」(大分県指定有形文化財)大分県立歴史博物館

平川さんの専門は近世史。大分県立歴史博物館に着任後、日本刀も担当することに。展示業務だけでなく、美しく保つための日常管理や研磨委託なども行う。「実は、美的なところばかりを強調するのも、刀剣担当としては違和感があります。現在は"美術刀剣"という形でしか扱われていませんが、元々は武器だということも、合わせて伝えたいと思っています」

Data

日本の美意識―刀剣と金工―

9/27(金)～10/22(火)

▶大分県立美術館 3階 コレクション展示室

[時間]9:00～19:00(入場は閉館の30分前まで) ※初日の一般入場は10:00から、金・土曜は 20:00まで開館 [料金]一般800円(600円)／大学・高校生 500円(300円)※( )内は前売りおよび20名以上の団体料金、中学生以下無料
[問]大分県立美術館 Tel:097-533-4500

2019 コレクション展 Ⅲ 「OPAM アニマル★パラダイス」

この夏、コレクション展示室はたくさんの「動物たち」でにぎわいます!OPAMの絵や彫刻の中には、動物のカタチをしたものが沢山あります。みなさんの身近にいる鳥、犬、猫。人々の暮らしに寄り添ってきた牛や馬。日本では珍しい孔雀や虎。さらには空想上の生き物まで、次から次へと、愛らしい動物たちが登場します!皆さんそれぞれの楽しみ方で、展示室を探検するような気持ちで巡ってみてください。動物たちの楽園へようこそ!

高山辰雄《二匹の仔犬》1955年

福田平八郎《春の水》1967年

開催期間
8/9(金)～9/23(月・祝)
前期…8/9(金)～9/3(火)
後期…9/5(木)～9/23(月・祝)
※9/4(水)は一部展示替えのため休展

▶大分県立美術館 3階 コレクション展示室

ギャラリー・トーク
8/18(日)、9/1(日)・15(日)
各日14:00～15:00
※予約不要・要展覧会観覧券

[時間]10:00～19:00 ※金・土曜は20:00まで(入場は閉館の30分前まで)
[料金]一般300(250)円／大学生・高校生200(150)円※( )内は20名以上の団体料金、中学生以下は無料 ※大分県芸術文化友の会 びびKOTOBUKI無料、TAKASAGO無料、UME団体料金 ※高校生は土曜に観覧する場合は無料 ※県内の小学・中学・高校生(これらに準ずる者を含む)とその引率者が教育課程に基づく教育活動として観覧する場合は無料 ※障がい者手帳等をご提示の方とその付添者(1名)は無料 ※学生の方は入場の際、学生証をご提示ください
[問]大分県立美術館 Tel:097-533-4500

MOOMIN

ムーミン展

THE ART AND THE STORY

Present

愛らしい姿で世界中のファンを魅了するムーミン。フィンランドの芸術家、トーベ・ヤンソンが生みだした「ムーミン」シリーズは、小説、絵本、アニメ、商品などさまざまなかたちで親しまれています。その多彩なアートと物語の魅力を約500点もの展示品で紹介しています。

会期中のおすすめイベントは、8月9日の「ムーミンの日」を記念した「2019 ムーミンの日」オリジナルトートバッグプレゼントです。8月5日(月)から9日(金)までの5日間、展示室内のショップにて税込3,000円以上お買い上げのお客様を対象に、1日先着100名様限定でムーミンオリジナルトートバッグを差し上げます。

「ムーミン展」は9月1日(日)までの開催です。あの人気声優の櫻井孝宏さんによる音声ガイドもお楽しみください。

Data

日本フィンランド外交関係樹立100周年記念

ムーミン展 THE ART AND THE STORY

2019年6/29(土)～9/1(日) ▶大分県立美術館 1階 展示室A

[時間]10:00～19:00 ※金・土曜は20:00まで(入場は閉館の30分前まで)
[料金]一般1,400(1,200)円、大学・高校生1,000(800)円、小中学生700(500)円 ※( )内は20名以上の団体料金 ※大分県芸術文化友の会 びびKOTOBUKI無料(同伴者1名半額)、TAKASAGO無料、UME団体料金 ※障がい者手帳等をご提示の方とその付添者(1名)は無料 ※学生の方は入場の際、学生証をご提示ください [問]大分県立美術館 Tel:097-533-4500

© Moomin Characters™

県民創造ミュージカル

MUSICAL

第18回
ミュージカル体験ワークショップ

［稽古］8/14（水）～17（土）
iichiko Space Be リハーサル室
［発表］8/18（日）
iichikoアトリウムプラザ
［講師］野口アキラ、岡崎亮子
［曲目］未定
［募集定員（予定）］小学生の部:50名、
中学･高校･大学生の部:40名、
一般の部:40名
［受付開始日］7/27（土）
※詳細は、7月中旬にiichiko総合文化センターHPにて公開

iichiko
5/30（木）～6/9（日）稽古／取材日6/2（日）

2020年公演『眠れる森の美女』制作、始まる

大分県出身の世界的ダンサー・首藤康之さんが演出・振付を手掛け、2015年のOPAM開館記念公演で披露したバレエ『ドン・キホーテ』以来2回目となる、大分県民と創りあげる大分のバレエ『眠れる森の美女』の制作がいよいよ始まりました。この日リハーサル室には、3月のオーディションを経て、下は小学４年生から大人まで95名の出演者が勢揃い。衣装合わせで盛り上がった後、「プロローグ」と「花のワルツ」の稽古では、首藤さんが立ち位置を入念に確認しました。「一つひとつの問題をクリアにしていくと、必ず全体がキレイに見えるから！」と、並び方のバランスなどを細かくチェック。イスなどを並べ、実際のステージで組まれるセットの位置を意識しながらの稽古は、慣れていない人たちには少々難しかったようです。次回首藤さんを交えての稽古は8月末。それまでに各々が練習を重ね、見違えるような上達を見せてくれることでしょう。

Data
チケット
びび先行発売
10/19（土）
一般発売
11/9（土）

大分県民と創りあげる大分のバレエ
『眠れる森の美女』
2020年**2/9**（日）▶iichikoグランシアタ
［演出・振付］首藤康之 ［指揮］森口真司
［共催］おおいた洋舞連盟
［時間］16：00開演 ［料金］一般GS席12,000円、
S席10,000円、A席8,000円、B席6,000円、C席3,000円

iichiko
5/28（火）

レニングラード・ホテル

真冬のロシアのホテルを舞台に、ダンサーの首藤康之さんと2015年公演のバレエ『ドン・キホーテ』にも出演したマイムパフォーマンスグループ「CAVA（サバ）」との共演で繰り広げられた無言劇。パントマイムをベースに最小限のセットと小道具を使った演出で、セリフがない分演者の動きに引きこまれ、コミカルなしぐさや表情に観客からは笑い声も。客席も舞台の一部となり、メンバーが何度も客席から登場したり、観客をステージに上げてチェックインさせるパフォーマンスなど、観客を巻き込んでの不思議な世界観が存分に楽しめました。

emoスタッフの活動紹介

スタッフミーティング

emoスタッフとは、iichiko総合文化センターが主催するコンサートや舞台の運営ボランティアです。コンサートホールという「非日常の空間」を楽しむために、そしてご来場いただくお客様に気持ちよくご鑑賞いただくために、また出演者が舞台上で最高のパフォーマンスをできるよう、本格的なサービスを担っています。彼らはホール・レセプショニストと呼ばれ、1998年の開館当初から21年間、公演を支えてくれています。具体的には、チケットを切ったり、プログラムを渡したり、扉の開け閉め、お席のご案内、注意事項の呼びかけなどなどを担っています。ご来場いただくお客様にまさに夢のようなひとときをお届けできるよう、定期的に専門講師より知識と実技の研修を受けています。経験値としてはそれぞれですが、お客様に笑顔でいていただきたいという思いは皆一緒の仲間です。ご来場の際にお困りのことがありましたら、遠慮なくemoスタッフにお声かけください。iichiko総合文化センターにて、笑顔でお待ちしております。

ポジション打ち合わせ

開場対応

客席チェック

無料 託児サービス

iichiko総合文化センターの主催事業では、無料託児サービスをおこなっています。施設内の会議室を託児ルームにしつらえ、保育士資格を持つ方に依頼していますので、安心です。

「近くに預けられる人がいない」、「夜の公演なのでなかなか人に預けるのは気がひける」、「子どもと一緒だと公演に集中できない」という方はお気軽にご利用ください。

お申し込みは1名からでも大丈夫です。ステキな時間と空間で心の洗濯をして、また次の日から生き生きとした姿をお子さんに見せてあげてほしい！という思いを保育士さんにご協力いただき、実施しています。遠慮なくお申し込みください。

ご利用は事前予約制で先着10名となっています。各公演によって、締切日が異なりますので、チラシ等でご確認ください。

OITA HALL NAVI おおいたホールナビ

大分県公立文化施設協議会加盟館が主催する舞台芸術公演情報

7/27（土）・**28**（日）
［開演］27日/10:00
28日/10:00
2019年度優秀映画鑑賞推進事業
なつかしの映画鑑賞会
［料］【全席自由】前売・当日共通
1日券500円、2日券800円
（税込）※1日3本鑑賞可能
［所］日田市民文化会館
「パトリア日田」
小ホール（せせらぎ）
［問］☎0973-25-5000

8/4（日）
［開演］15:00
10周年国東公演 ピース・リーディング
「蝉なきやまず」
～大分の空襲より～
［出］大分演劇人有志
［料］無料 ※入場整理券が必要
［所］くにさき総合文化センター
（アストくにさき）アストホール
［問］国東市教育委員会
社会教育課
☎0978-72-2121

8/10（土）
［開演］17:00
歌談の会
小椋 佳
［出］小椋 佳
［料］6,000円
［所］宇佐文化会館
大ホール
［問］☎0978-33-3100

8/11（日・祝）
［開演］①12:30
②15:00
ロシア・サンクトペテルブルグ国立舞台サーカス
［料］2,800円（全席指定・税込）
［所］ビーコンプラザ
フィルハーモニアホール
［問］☎0977-26-7111

8/23（金）
［開演］19:00
おおいたプレミアム・ガラ・コンサート2019
［出］ロベルト・フロンターリ、
渡邉弘樹、高橋絵理、
鳥木弥生、寺田宗永、
平塚洋子 司会:赤松大
［料］一般3,000円、高校生以下
1,500円 ※当日各500円増
［所］J:COM ホルトホール大分
大ホール
［問］☎097-576-8877

9/1（日）
［開演］13:00
第18回
ほのぼのおおのラブLive
［出］ハル 他
［料］一般1,000円、高校生以下500円
※当日各500円増／3歳以下無料
［所］豊後大野市総合文化センター
エイトピアおおの 大ホール
［問］☎0974-22-8000

美術館を教育に!

大分県芸術文化スポーツ振興財団では、学校や地域、関係機関と連携しながら美術館を教育に活用する取り組みを、国の助成などにより進めています。今回は大分県立美術館が開館以来行っている、地域美術館体験講座の「地域まるごと美術館（竹田展）」と、教育委員会との連携による小学４年生招待事業についてご紹介します。

地域まるごと美術館（竹田展）　～絵の中の旅～ふるさと・名所・世界へ～

6/12（水）

地域美術館体験講座　地域まるごと美術館

竹田市総合文化ホール グランツたけた 多目的ホール

竹田は奥豊後の中心地で古くから内陸交通の要衝として栄えたことから、往来する旅人によって積極的な文化交流が行われていました。今回はその竹田市での開催ということで、「旅」をテーマに、大分県立美術館のコレクションの中から、画家たちが旅の中で描いた大分や異国の風景など、厳選した28点を展示しました。オープニングセレモニーには竹田市立竹田小学校の3年生25名が参加。テープカットの後に5つの班に分かれ、ガイドスタッフに導かれながら会場へ。作品の中には、竹田市や別府市など、大分の風景が描かれたものも並び、大分市出身の画家・髙山辰雄「限りなき大分 昔を歩く（竹田市・岡城址）」の前では、ガイドの「これはどこでしょう？」の問いかけに「岡城だ！」と即答する子どもも。左上に描かれた丸が太陽なのか月なのかなど、議論を交わす姿も見られました。日名子実三の彫刻作品「フランスの女」については、学芸員が解説を担当しました。作品にライトを当てることで分かる、大理石のキラキラとした質感や削るための道具の紹介、硬い素材で髪の様子を柔らかく表現する方法などを説明すると、子どもたちは様々な角度から作品を鑑賞し、自分たちが粘土で作品を制作する際のヒントを見つけていました。1時間ほどじっくり作品を鑑賞し、全員がお気に入りの作品を見つけられたようで、「岡城の絵が一番良かった」「好きな色の絵を見つけられた」など最後にそれぞれが感想を用紙に記入していました。

県内の小学４年生を県立美術館に招待　～県教育委員会との連携事業～

平成２８年度から大分県教育委員会義務教育課と大分県立美術館が連携して、県内の小学校４年生を招待、県立美術館のコレクションを使って、児童による主体的で対話的な鑑賞を推進する事業を行っています。グループごとにガイドスタッフがつき、子どもたちが美術館内を回って感じたことを言葉や態度で表現する支援をします。

子どものころに優れた作品を鑑賞し、感じたことを言葉や態度で表現する体験することで、豊かな感性を育成します。これからも、多くの学校に美術館を活用してもらう活動を推進していきます。

過去の小学４年生の美術鑑賞の様子

しあわせアート♡物語（ストーリー）

iichiko総合文化センターでは、地域の皆さんのもとへ芸術の持つ楽しみや喜びをお届けするアウトリーチ活動を行っております。この『しあわせアート♡物語』には、さまざまなアウトリーチ活動企画を通じて、私たちとみなさんで芸術や文化の素晴らしさを共感できる、しあわせな時間を紡いでいきたいという思いを込めています。

『しあわせアート♡物語 ～おでかけクラシックコンサート～』は、大分県内各地の学校や施設などに音楽家を派遣する取り組みです。

「子どもたちに本物の音楽を聴かせたい」という学校の先生方、「日ごろ本格的なクラシック音楽に触れる機会が少ないので演奏に来てほしい」という地域の方々にご活用いただいています。

みなさんのもとへ演奏に出かけるのは、このプログラムに必要なスキルと条件を満たし、オーディションで選ばれた大分ゆかりの音楽家たち。

県内外で活躍中の若者たちが、実践のための研修やリハーサルを重ね、丁寧に本番に向けた準備をして、皆さんのために上質な音楽を奏でます。

6/4（火）中津市立樋田小学校

今回は中津市本耶馬渓町にある中津市立樋田小学校で開催し、全校生徒66名のうち3～6年生46名が、会場となった音楽室に集合しました。素敵な音楽を届けてくれたのは、大分を中心に活躍する音楽家、佐藤広美さん（ソプラノ）と穴井友香里さん（ピアノ）。まずは日本の童謡「赤とんぼ」「あわて床屋」、ドイツの「鱒」を曲の紹介を挟みながら披露しました。続いて、学生時代からチャペルで働いていたという佐藤さんらしい、「アメージング・グレイス」などの宗教音楽を歌いあげました。その際、教会の雰囲気を再現すべく、生徒たちは正面を向いたまま、二人が音楽室の後ろにあるオルガンに移動し、後ろから音楽を聴くという演出を行いました。次に参加型の演目として、異なった2つの曲を同時に歌う「パートナーソング」に全員でチャレンジ。まずは模範演奏として佐藤さんと先生方が歌ってみると、生徒たちは聴いたことのない音楽に興味津々！　そのあと2班に分かれて、全員で「ロンドン橋」と「メリーさんの羊」を同時に歌いました。お互い負けないように大きな声で元気よく歌い、みんな楽しそうでした。最後に披露したオペラ「ホフマン物語より『オリンピアの唄』」では、佐藤さんが人形に扮して歌うという演出で、止まった時にねじを巻く博士役として先生も参加し、生徒たちは大盛り上がり。最後に児童会長が代表で、「オペラや外国の歌を間近で聴くことができて、とても楽しかったです」と感想を述べました。音楽室にプロの生歌が響き渡るという、貴重な体験ができたようです。

アーティスト紹介

佐藤広美さん（ソプラノ）

HPを見てアウトリーチプログラムに興味を持ち、応募したという佐藤さん。教育大学を卒業していることもあり、「子どもと関わったり、一緒に歌えることや、福祉施設で童謡を披露し、喜んでもらえることが嬉しい」と語りました。披露する曲のセレクトは、自分の声に合った得意な曲や聴かせたいものなどを毎回マイナーチェンジしているそうで、今回のように、6年間チャペルで歌っていた経験を生かしたオリジナリティーのある楽曲も選曲しています。

iIO いと 大分県芸術文化スポーツ振興財団季刊広報誌
2019 SUMMER vol.85
企画・編集 (公財)大分県芸術文化スポーツ振興財団 〒870-0029 大分県大分市高砂町2番33号(iichiko総合文化センター内)
発行日 令和元年7月12日 企画・編集協力:おおいたインフォメーションハウス(株)

＼ビビっと豊かなライフスタイル／

びび的ライフスタイルのススメ

UME

大嶋 誠さん（大分市在住）

メンバーステージ／UME

微力ながら、**大分に芸術ファンがいることのアピールになれば**と思い、以前の「emo倶楽部」が立ち上がってすぐ入会しました。会員になると「iIO」や公演のチラシなどを送っていただけるので助かります。特にチケットインフォメーションは行きたい公演に印をつけて、忘れないよう自宅の冷蔵庫に貼っています(笑)。クラシックコンサートによく行くので、ネットでチケットを予約できるのがいいですね。**座席も選べて、カード決済もできるので便利**です。予約したチケットを当日会場で受け取れるシステムは知らなかったので、次回から活用したいと思います。これまでも世界の超一流オーケストラの演奏を大分で聴けたので、ぜひ**iichiko主催の音楽祭や芸術祭を開催して**もらえれば嬉しいです。個々の企画もいいですが、大きな芸術活動の中核を担う施設であってほしいと思います。「iIO」のイベント情報では、担当者が語る見どころや、企画から実現にこぎつけるまでの苦労などの裏話をぜひ載せていただきたいですね！

◀別府アルゲリッチ音楽祭。「世界一のピアニスト、マルタ・アルゲリッチの演奏が大分で聴けるなんて、すごいことですよ」

▶演奏した曲目まで正確に覚えている、ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団

このコーナーに出てくださるびびメンバーを募集しています。

粗品を差し上げます

—申し込み先—
☎097-533-4025
もしくはメール
bivi@opam.jpにて

大分県芸術文化友の会

＼特典がいっぱい！／

びびメンバー大募集！

びびとは、大分県立美術館（OPAM）とiichiko総合文化センターを中心に、大分県の芸術・文化を多くの皆さんに楽しんでもらうメンバーシップです。
最新情報が届くメールマガジンの配信のほか、有料会員になると様々な特典が。
コンサートや展覧会などをお得に楽しめます。

●有料会員特典内容の一例

お友だちの分も一緒にOK!
※枚数制限があります

特典1 先行予約ができる

特典2 チケット割引がある

iichiko総合文化センターが主催、共催または指定する公演のチケットが一般発売前に10%割引等メンバー価格で購入できます。※主催の公演であっても、公演やチケットの種類によっては特典の内容が異なる場合があります。

企画展・コレクション展は何回観ても無料!!
※KOTOBUKI・TAKASAGO限定

特典3 無料鑑賞・割引がある

大分県立美術館（OPAM）主催の企画展の無料鑑賞や内覧会ご招待など。

特典4 駐車場券進呈

メンバー有効期限中、法人は40時間（8,000円分）、KOTOBUKIは25時間（5,000円分）、TAKASAGOは10時間（2,000円分）の駐車場券を進呈します。

特典5 各種サービスがある

大分県内80カ所の「びびSHOP」で、割引やプレゼントなどの特別サービスが受けられるほか、「OPAM Museum Shop」での5%割引（一部商品を除く）も。九州内の指定美術館でも団体料金で観覧できます。

●メンバーステージと年会費

法人	KOTOBUKI	TAKASAGO	UME	MEJIRO
50,000円（1口）	10,000円	5,000円	2,500円	無　料

※メンバー期間は入会日または更新日から1年経過した日の属する月の月末までです。

◎入会は随時受け付けています。
◎メンバーズカードは、会費の納入を確認後、1～2週間後に郵送いたします。いったん納められた会費の払い戻しはいたしません。
◎特典内容はメンバーステージによって異なります。

●問合せ・申込先

(公財)大分県芸術文化スポーツ振興財団
友の会びび
〒870-0029 大分市高砂町2-33
E-mail bivi@opam.jp
tel.097-533-4025 / fax.097-533-4333

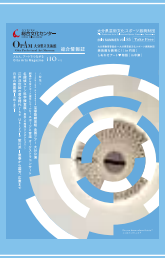
申込方法等の詳細はHPへ。

びび 友の会

http://www.opam.jp/bivi

今回の表紙の写真は…
須藤玲子《ユーラシアの庭「水分峠の水草」》でした。

大分県立美術館の1Fアトリウムの空間にほんのりと輝き、いつも来館者をやさしく包み込む布のシャンデリアです。これを手がけたテキスタイルデザイナーの須藤玲子さんは、湯布院と玖珠の境となる「水分峠（みずわけとうげ）」の清水に浮かぶ水草をイメージしています。「折り紙プリーツ」とよばれる独自の折り目をつけた布が使われています。素材はポリエステルですが、淡雪のように儚い白さと、和紙のようなやさしい風合いのテクスチャーが特徴です。



●問合せ・申込先

(公財)大分県芸術文化スポーツ振興財団
大分県芸術文化友の会 びび
〒870-0029 大分市高砂町2-33　E-mail bivi@opam.jp
tel.097-533-4025 / fax.097-533-4050

＼申込方法等の詳細はHPへ。／

びび 友の会

http://www.opam.jp/bivi